

令和8年度 港区政策評価シート

1 政策名・所管部門				
政策No	23	政策名	区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する	
所管部	教育委員会事務局教育推進部		関係部	
2 政策のめざす方向性				
人生100年時代の到来により、全ての区民が子どものときから生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学ぶことができる生涯学習施設の機能を充実します。大学や研究機関、企業、NP0などの多様な学習資源が集積する区の特性を生かし、区民の生涯学習の機会と学びの成果を生かす機会を充実します。また、地域の情報拠点として多様な利用者ニーズに応える図書館サービスの向上を図り、区民の学習活動を支援します。さらに、有形無形の文化財、史跡、旧跡、名勝、天然記念物など多彩な自然・歴史文化資源の保全・継承・活用を促進し、区民の誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援します。				
SDGsとの関係	  			
3 成果指標【政策について満足している区民の割合】				
指標の推移		計画目標値	達成度※	※評価区分 A：達成（達成度が100%以上） B：相当程度達成（達成度が70%以上100%未満） C：未達成（達成度が70%未満）
現状値	実績			
令和2年度	令和7年度	令和8年度		
25.7%	45.2%	45.0%	A	
これまでの取組と成果	- 各年代の多様なニーズに応じた魅力的な講座を企画・開催し、区民の生涯学習の機会の充実に取り組むことにより、施設の利用率の向上につながりました。 - 図書や資料の所蔵数を増やし、工夫してサービスを提供することで結果的に利用者の満足度の向上や利用者数の増加につなげ、目標値を達成しました。			
課題と今後の方向性 ※未達成の場合は原因分析を含む	- 区民のウェルビーイングを高めるため、多様なニーズに応じた魅力的な生涯学習機会の提供や、生涯学習施設の機能・設備の充実を図ります。 - 図書や資料の充実だけでなく、様々なサービスを拡充させていきます。			
4 施策の取組状況【施策評価結果】（詳細は別紙「施策評価シート」）				
No	施策名	成果指標	施策評価	
①	生涯学習施設の機能の充実	生涯学習施設（生涯学習センター及び青山生涯学習館）の利用率	B	
②	学習機会及び学びの成果を生かす機会の充実	生涯学習に主体的に取り組む数（地域ボランティアやまなび屋講座などに登録した人数・団体数の合計）	B	
③	図書館サービスの推進	図書館サービスに対して、満足している利用者の割合	A	
④	自然・歴史文化資源の保全・継承・活用の推進	郷土歴史館文化財資料の所蔵件数	A	
		文化財のデジタル公開件数		
⑤	区民が誇りに思える郷土意識の醸成	郷土歴史館の延べ利用者数	A	
		小・中学校、高校の郷土歴史館の見学実績（児童・生徒の見学者数）		

5 予算額・決算額・執行率（単位：千円）			
年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算額	2,444,119	2,673,048	2,663,673
流用・補正	△37,234	△70,906	-
決算額	2,300,184	2,518,361	-
執行率	96.66%	96.78%	-
6 政策を取り巻く社会経済情勢等			
計画期間中の社会経済状況等の変化 ・社会経済状況、人口動向、財政状況、国や東京都等の動向など	・令和6年、「第12期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理」の中で、生涯学習の目指すべき姿として、「ウェルビーイング」を目指し、誰もが生涯を通じて意欲的に楽しく学び続ける社会が示されました。 ・令和4年にはデジタル田園都市国家構想基本方針、令和5年にこども大綱が閣議決定され、ICTなどを活用して魅力的な教育活動を展開することや子ども施策を推進していく役割が求められています。		
区民ニーズ等 ・区民意識調査 ・区民から寄せられた意見 など	・港区教育推進計画策定に向けたアンケート結果によると、生涯学習の実施方法として、区が主催する講座等を求める声が多く上がっています。 ・電子書籍の充実への区民の関心が高いです。また、区民からの寄贈や埋蔵文化財の遺物などが増えています。		
7 所管課による評価【一次評価】			
政策の達成状況	・施策「生涯学習施設の機能の充実」では、各年代の多様なニーズに応じた魅力的な講座を企画・開催し、区民の生涯学習の機会の充実に取り組んだことにより、施設の利用率が向上したことは評価できます。 ・図書館及び郷土歴史館における所蔵数の増加、利用者及び児童・生徒の見学者数が増えていることは評価できます。		
達成状況の要因 ・施策の有効性が高かった点 ・施策の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	・図書や資料の所蔵数を増やし、工夫してサービスを提供することで、利用者の満足度の向上や利用者数の増加につながりました。 ・施策「学習機会及び学びの成果を生かす機会の充実」について、まなび屋講座登録数は増加傾向にある一方、社会教育関係団体会員の高齢化や区外転出等による解散により、計画どおりの成果が得られませんでした。		
課題と今後の方向性	・区民のウェルビーイングを高めるため、多様なニーズに応じた魅力的な生涯学習機会の提供や、生涯学習施設の機能・設備の充実を図るとともに、生涯学習に関する情報の発信強化を図っていきます。 ・図書や資料の充実だけでなく、様々なサービスを拡充させ、魅力を感じてもらえるような事業展開や周知を図っていきます。		
8 港区行政評価委員会による評価【二次評価】			
評価	A：政策目的を達成		
政策の達成度	・区民満足度は目標を達成しており、施策を通じて政策目的が区民に浸透していることが伺えます。 →以上を踏まえ、評価は「A」とします。		
MINATOビジョン策定に向けた今後の政策の方向性 ・重点的に取り組むべき施策 など	・成果指標「生涯学習施設（生涯学習センター及び青山生涯学習館）の利用率」について、区民が利用したい時に利用できることも重要な価値であるため、利用率の高さを指標とすることについては留意が必要です。 ・成果指標「郷土歴史館文化財資料の所蔵件数」について、保管場所についての課題も顕在化していることから、指標の設定には留意する必要があります。 ・成果指標「文化財のデジタル公開件数」については、今後、閲覧した数を成果指標とすることについても検討する必要があります。		

施策評価シート

政策No	23	政策名	区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する
施策No	①	施策名	生涯学習施設の機能の充実
目標・期待する成果	「みんなと学びをつなぐまち」の実現に向け、区民の生涯学習が一層充実できるよう、様々な方法で生涯学習情報を発信するとともに、生涯学習施設における相談体制を強化します。また、多様な学びの機会を提供するため、区民等からなる団体や民間企業、大学等の様々な主体との連携を図ります。		
SDGsのゴールとの関係	  		
施策担当課	生涯学習スポーツ振興課		関係課

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
生涯学習施設（生涯学習センター及び青山生涯学習館）の利用率		44.9%	68.8%	66.8%	67.7%	70.0%	75.0%
	達成度	当該年度を取組と成果			課題と今後の方向性 (未達成の場合は原因分析を含む)		
令和6年度	a	SNS等を活用した情報発信の強化に取り組みました。 また、施設のバリアフリー機能向上のため、ピクトサインや点字案内を設置しました。 子どもの頃から施設を身近に感じてもらえるよう、子どもを対象とした講座や、親子で参加できる体験教室を実施しました。			様々な手法で情報発信を行っていますが、SNS自体の認知度が低く、十分な周知につながっていません。 生涯学習施設の認知度向上・利用者増を図るため、アカウントの周知拡大に取り組むとともに、ターゲットに応じて発信内容を工夫するなど、より効果的な情報発信に努めます。		
令和7年度	b	区公式LINE、HP、広報誌や事業チラシ等、様々な手法で情報発信に取り組みました。 イベント（フェスティバルーン）開催に伴い、来場者に施設のSNSフォローを促しました。 生涯学習センター・青山生涯学習館の職員のうち、各1名が社会教育主事講習を修了し、社会教育士として認定されました。			引き続き、生涯学習施設のSNS認知度向上を図るため、アカウントの周知拡大に取り組めます。 青山生涯学習館の利用率が50%を下回っているため、レクリエーションホールでのスポーツ利用など、利用者数増加を図る取組を検討します。		
令和8年度	b	青山生涯学習館の利用率向上のため、レクリエーションホールでのスポーツ利用を開始します。 生涯学習施設のSNS認知度向上を図るため、アカウントの周知拡大に取り組めます。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）

c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	達成度	当該年度を取組と成果			課題と今後の方向性 (未達成の場合は原因分析を含む)		
令和6年度							
令和7年度							
令和8年度							

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）

c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	B：計画目標を相当程度達成できる
施策の達成状況	地域の区民団体や民間企業と連携し、区民等に多様な学びの機会を提供しました。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	- 各生涯学習施設に社会教育士を配置し、相談体制の強化を図りました。 - 青山生涯学習館のレクリエーションホールでスポーツ利用を開始することにより、新たな利用者の開拓につなげ、利用率向上を図りました。
MINATOビジョン策定に向けた課題と今後の方向性	- 生涯学習施設や生涯学習講座に関する認知度向上のための取組を強化します。 - 生涯学習を始めるきっかけがつかめない人に向けたアプローチについて検討します。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）

B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）

C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）

施策評価シート

政策No	23	政策名	区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する
施策No	②	施策名	学習機会及び学びの成果を生かす機会の充実
目標・期待する成果	アフターコロナへ向かいつつある中、「みんなと学びをつなぐまち」の実現に向け、年齢や国籍、障害の有無等にかかわらず、誰一人取り残されることがなく、全ての人が生涯にわたって学び続けられる環境を整備します。また、時間や場所にとらわれることなく、区民一人ひとりのウェルビーイングの実現と向上のための生涯学習を支援するとともに、地域社会の担い手づくりを推進します。		
SDGsのゴールとの関係	 		
施策担当課	生涯学習スポーツ振興課	関係課	

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和８年度は見込み）			
		令和２年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	
生涯学習に主体的に取り組む数（地域ボランティアやまなび屋講座などに登録した人数・団体数の合計）		346件/年	355件/年	358件/年	327件/年	395件/年	416件/年
	達成度	当該年度の取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和６年度	a	まなび屋の利用拡大のため周知活動を強化するとともに、講座情報がより分かりやすくなるよう、区ＨＰを改善しました。 また、教えたい人と学びたい人をつなぐため、マッチング交流会を開催しました。			まなび屋の利用者数が低迷していることから、利用を促す柔軟な運用について検討が必要です。 また、より多くの方に情報を届け、利用者の拡大を図るため、事業紹介動画を制作し、様々な媒体を活用して発信します。		
令和７年度	b	まなび屋の利用拡大のため、事業チラシをリニューアルし各区有施設に配布しました。また、事業のPR動画を作成し、区公式YouTubeやホームページ、デジタルサイネージ等で配信しました。			社会教育関係団体数が減少傾向のため、施設による相談機能の強化が必要です。また、まなび屋の講座登録数は増加傾向にあるものの、利用者数が引続き低迷しているため、引き続き情報発信と運用検討を行います。		
令和８年度	b	まなび屋の利用拡大のため、より多くのマッチングにつながる仕組みづくりについて検討します。 ＰＴＡが実施する体験事業補助事業の基準額を見直し、団体活動の支援を強化します。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	達成度	当該年度取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和6年度							
令和7年度							
令和8年度							

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）

c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	B：計画目標を相当程度達成できる
施策の達成状況	P T Aを対象とした体験事業の補助金交付基準額の見直しや、まなび屋の事業周知の強化に取り組み、区民が主体的に学ぶ環境の向上を図りました。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	社会教育関係団体について、会員の高齢化や区外転出等による解散数が増加傾向にあり、計画どおりの成果が得られていません。
MINATOビジョン策定に向けた課題と今後の方向性	学びたい人と教えたい人を繋げる事業「まなび屋」は、講座の登録期間中に一回も利用されない場合があるため、教えたい人と学びたい人をつなぐ新たな仕組み（マッチング制度等）について検討します。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）

B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）

C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）

施策評価シート

政策No	23	政策名	区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する
施策No	③	施策名	図書館サービスの推進
目標・期待する成果	誰もが生涯をとおして、自由に資料を手に取り、知識や情報を得ることができるという図書館の本質を重視し、利用者の知りたい・学びたいという思いに応える図書館サービスの実現をめざします。		
SDGsのゴールとの関係	 		
施策担当課	図書文化財課		関係課

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
図書館サービスに対して、満足している利用者の割合		71%	92%	93%	93%	95%	95%
	達成度	当該年度の取組と成果			課題と今後の方向性 (未達成の場合は原因分析を含む)		
令和6年度	a	図書館サービスの満足度は高い割合となっています。台場区民センター図書室から台場図書館への移行、電子雑誌の閲覧サービスや乳幼児を対象とした絵本貸出定期便の開始など、多様化する利用者ニーズに応える取り組みを実施しました。			絵本貸出定期便の積極的な周知による利用者の増加や、ブックポストの増設による利便性の向上、区立図書館ホームページでレファレンスサービス事例の充実など、図書館サービスの充実を図ります。		
令和7年度	a	図書館サービスの満足度は高い割合となっています。電子書籍の蔵書数の増加、絵本貸出定期便の利用者増加、ブックポストの増設など、図書館サービスの充実を図りました。			幼児期からの読書活動の推進を図るため、幼稚園貸出定期便の検討をします。また、ブックポストの増設、パスファインダー（調べ方案内）の作成など、更なる図書館サービスの充実を図ります。		
令和8年度	a	ICTを活用した利便性の向上として、各図書館への座席予約システム及び自動予約棚の導入の検討、幼稚園貸出定期便の試行実施、ブックポストの増設、パスファインダーの作成など、更なる図書館サービスの充実を図ります。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	達成度	当該年度を取組と成果			課題と今後の方向性 (未達成の場合は原因分析を含む)		
令和6年度							
令和7年度							
令和8年度							

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）

c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	A：計画目標を達成できる
施策の達成状況	・施策の評価は、成果指標である「図書館サービスに対して満足している利用者の割合」が計画目標値を達する見込みのため、Aとしました。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	・令和6年度より電子雑誌の閲覧サービスを開始し、令和6・7年の2年度間で、電子書籍の所蔵数が千点以上増加しました。 ・絵本貸出定期便の開始し、利用者が増加しました。 ・ブックポストを増設し、設置数が区内22か所に増加しました。
MINATOビジョン 策定に向けた課題と 今後の方向性	・来館しなくても利用できるサービスとして電子書籍の充実への関心が高いことから、ICTを活用した図書館サービスの推進が必要です。 ・子ども向け読書支援施策の認知・参加が低いことから、年齢段階に応じた取組の充実及び周知の強化が必要です。 ・レファレンスサービスへの期待が高いことから、サービス内容・利用方法の見える化と周知が必要です。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）

B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）

C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）

施策評価シート

政策No	23	政策名	区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する
施策No	④	施策名	自然・歴史文化資源の保全・継承・活用の推進
目標・期待する成果	文化財の収集、保存、調査研究等を進めるとともに、自然・歴史文化資源の保全、継承、活用などを推進します。		
SDGsのゴールとの関係	 		
施策担当課	図書文化財課		関係課

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
郷土歴史館文化財資料の所蔵件数		77,552件	80,297件	82,073件	83,894件	85,000件	81,000件
	達成度	当該年度の取組と成果			課題と今後の方向性 (未達成の場合は原因分析を含む)		
令和6年度	a	「彩色木版刷高輪海岸」をはじめ、区民からの寄贈、外部からの資料購入、埋蔵文化財の遺物など区にとって貴重な文化財資料を収集しました。収集した資料は、区民に還元するため、企画展などで公開しています。			引き続き、区の歴史が理解できる貴重な文化財資料の収集に積極的に取り組むとともに、企画展などで収集した資料を公開し、活用していきます。		
令和7年度	a	「銭湯ステンドグラス」をはじめ、区民からの寄贈、外部からの資料購入、埋蔵文化財の遺物など区にとって貴重な文化財資料を収集しました。収集した資料は、区民に還元するため、企画展などで公開しています。			引き続き、区の歴史が理解できる貴重な文化財資料の収集に積極的に取り組むとともに、企画展などで収集した資料を公開し、活用していきます。		
令和8年度	a	区民からの寄贈、外部からの資料購入、埋蔵文化財の遺物など区にとって貴重な文化財資料を収集します。収集した資料は、区民に還元するため、企画展などで公開していきます。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和８年度は見込み）			
		令和２年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	
文化財のデジタル公開件数		117件	329件	367件	367件	420件	400件
	達成度	当該年度の取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和６年度	a	郷土歴史館が所蔵している資料を区民に還元していくため、歌川広重作「江戸名所 芝愛宕山」など浮世絵38点を資料の画像をデジタル形式で公開しました。			引き続き、郷土歴史館が所蔵している資料を誰もが容易に接することができるよう、収集した資料のデジタル化と公開を進めていきます。		
令和７年度	a	郷土歴史館が所蔵している後久洋家具店作「制作家具図面」など50点について、資料画像のデジタル化に向け準備を進めました。			後久洋家具店作「制作家具図面」など50点の資料画像をデジタル形式で公開していきます。区民に還元していくため、郷土歴史館が所蔵している資料を誰もが容易に接することができるよう、収集した資料のデジタル化と公開を進めていきます。		
令和８年度	a	郷土歴史館が所蔵している資料を区民に還元していくため、後久洋家具店作「制作家具図面」など50点をはじめ、収集した資料のデジタル形式で公開していきます。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）

c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	A：計画目標を達成できる
施策の達成状況	・文化財資料の所蔵件数が、計画目標を上回っていることから、Aとしました。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	・区民からの寄贈や埋蔵文化財の遺物などが増えています。 ・資料のデジタル化の準備を進めました。
MINATOビジョン策定に向けた課題と今後の方向性	・浮世絵や民具、文書など郷土歴史館で所蔵している資料を区民に還元するため、企画展や特別展での展示・活用やデジタル化を進める必要があります。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）

B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）

C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）

施策評価シート

政策No	23	政策名	区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する
施策No	⑤	施策名	区民が誇りに思える郷土意識の醸成
目標・期待する成果	郷土歴史館での文化財の保存・活用や、港区内にある文化財という地域資源の保護をとおして、港区民として郷土を誇れるまちにします。		
SDGsのゴールとの関係	 		
施策担当課	図書文化財課		関係課

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和８年度は見込み）			
		令和２年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	
郷土歴史館の延べ利用者数		78,201人	134,498人	141,988人	192,502人	160,000人	160,000人
	達成度	当該年度の取組と成果			課題と今後の方向性 (未達成の場合は原因分析を含む)		
令和６年度	a	美術館・博物館等共通入場券ぐるっとパスへの加入や東京建築祭への参加など、新たな利用者獲得に向けた取組を検討しました。また、講座をはじめ、歴史館の魅力を体感していただく機会を創出しました。			ぐるっとパス加入、東京建築祭への参加を実施します。また、港区平和都市宣言40周年記念事業と連携により、企画展（夏）を通常期間より２週間延長します。今後も郷土歴史館の魅力向上に努めていきます。		
令和７年度	a	美術館・博物館等共通入場券ぐるっとパスへの加入や東京建築祭への参加など、新たな利用者獲得に向けた取組を実施しました。また、秋の特別展（暮らしの中のお菓子展）は開館以来最高の来館者を達成しました。			企画展（３回）・特別展（１回）に併せたグッズの開発の検討や、港区政８０周年記念事業の一環として、来館促進につなげるため謎解き館内ラリーを企画し、郷土歴史館の魅力向上に努めていきます。		
令和８年度	a	港区政８０周年記念事業の一環として、来館促進につながる謎解き館内ラリーの開催や企画展・特別展に合わせたグッズの販売など、新たな利用者獲得に向けた取組を実施し、歴史館の魅力を体感していただく機会を創出していきます。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		現状値	実績	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
小・中学校、高校の郷土歴史館の見学実績 （児童・生徒の見学者数）		41人/年	1,351人/年	1,543人/年	1,480人/年	1,650人/年	1,650人/年
	達成度	当該年度の取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和6年度	a	子どもたちにとって、港区の郷土の歴史に触れる貴重な機会であるため、社会科学習等を中心に、学校見学の受入に積極的に対応しました。			社会科学習等を中心に、学校見学の受け入れに積極的に対応していきます。		
令和7年度	b	子どもたちにとって、港区の郷土の歴史に触れる貴重な機会であるため、社会科学習等を中心に、学校見学の受入に積極的に対応しました。			小学3年生の社会の単元を学べる、冬の企画展（昔のくらし展）の企画や社会科学習等を中心に学校見学の受け入れを積極的に対応していきます。		
令和8年度	a	冬の企画展（昔のくらし展）の開催や子どもたちにとって、港区の郷土の歴史に触れる貴重な機会であるため、社会科学習等を中心に、学校見学の受入に積極的に対応していきます。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）

c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	A：計画目標を達成できる
施策の達成状況	・ 施策の評価は、成果指標が計画目標値を達する見込みのためAとしました。
達成状況の要因 ・ 取組の有効性が高かった点 ・ 取組の有効性が低かった点 ・ 外部要因の影響を受けた点 など	・ 令和7年度の秋の特別展では、過去最高の観覧者を達成しました。 ・ ぐるっとパスへの加入や東京建築祭への参加など、多様な施設・団体との連携により来館促進につながりました。 ・ 社会科見学の実施について校園長会等で周知していますが、希望する学校数・児童数により見学実績は変動します。
MINATOビジョン策定に向けた課題と今後の方向性	・ 多くの方の興味・関心を引く展示の企画やグッズの開発が必要です。 ・ 港区政80周年記念事業をはじめ、郷土歴史館の魅力を感じてもらえるような事業やグッズ販売を展開し、リピーターだけでなく新たな利用者を獲得していきます。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）

B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）

C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）